

クロエダマメ初収穫&販売解禁

10/08(土)、丹波篠山をはじめクロエダマメ産地の丹波地区では、一斉にクロエダマメの販売が解禁となりました。隣接の猪名川町でもこの日、道の駅には早くからクロエダマメを求める人の行列ができました。6月上旬にポット播種をし、その後定植、除草、追肥、カメムシ防除、倒伏防止のロープ張りなど暑い夏の作業を乗り越えてようやく収穫の運びとなりました。まずまずの作柄で安堵感と喜びが膨らみました。朝から収穫をして、丁寧にひと莢ごとにハサミで外し、選別して、袋詰めをして、皆さんが待っておられる「道の駅いながわ」に運びました。これから半月あまり、秋冬野菜の世話をしながら、ほぼ毎日クロエダマメの出荷作業が続きます。

●畑から切り取った エダマメを運び込みます。



●莢はハサミで丁寧に外します。

●選別をしながら莢を外します。みんな無口。



●袋詰めの前にもう一度選別をします。

●シールを張り、レシピを封入した袋詰め

